

学校教育目標

『かしこく・やさしく・たくましく』



〈目指す学校像〉

『思いやり日本一の学校』

# 川越小だより

3月号 令和8年3月2日

〈磨こう3つの玉〉

○みつけ玉

○しんせつ玉

○がまん玉

## 感謝とともに、思いやり日本一の学校を目指して

校長 金井 進



窓辺に差し込む光が柔らかくなり、春ももうそこまで来ているように感じます。三月を迎え、今年度もいよいよ結びの時となりました。校庭に響く子ども達の声に、この一年の確かな成長を実感しております。

二月の保護者会には、ご多用の中ご出席をいただきありがとうございました。学校と家庭が子ども達の成長を共有する大切な機会となりましたことに、心より感謝申し上げます。

その保護者会の中で、担任からも話があったかと思いますが、今年度、子ども達はさまざまな場面でたくさん挑戦を重ねてきました。学習への挑戦、行事への挑戦、仲間との関りへの挑戦。その一つ一つが、子ども達の「経験の引き出し」を確実に増やしています。成功したことも、思うようにいかなかったことも、全てが大切な学びです。引き出しが増えるほど、子ども達は次の場面で自分の力を発揮できるようになります。

本校で大切にしている「三つの玉みがき」も、この一年で着実に育まれてきました。がまん玉をみがき、しんせつ玉を大切に、みつけ玉で新しい気づきに出会う。その積み重ねが、子ども達の心の成長につながり、学校全体の温かさをつくっています。とりわけ6年生は、学校のリーダーとして大きな役割を果たしてくれました。下級生を思いやる姿、責任をもって行動する姿は、確かな手本となっています。6年生が積み重ねてきた挑戦と経験は、これからの歩みを支える大きな力となることでしょう。自信をもって次のステージへ進んでほしいと思います。職員一同、6年生のこれからの成長を心から願っています。

三月は一年のまとめであると同時に、新しい年度への準備の時期でもあります。子ども達が自分の成長を振り返り、希望を胸に新しい一歩を踏み出せるよう、最後まで丁寧に支えて参ります。

結びに、今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動を温かく支えていただきましたことに深く感謝申し上げます。これからも川越小学校は、「思いやり日本一の学校」を目指して、子ども達のよりよい成長のため教育活動に取り組んでまいります。来年度もよろしく願いいたします。

